

JAIC

大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

キャリアのミカタ

2023.Jul Vol.40



Theme 23卒・24卒比較

夏前までの学生傾向（23卒・24卒比較）

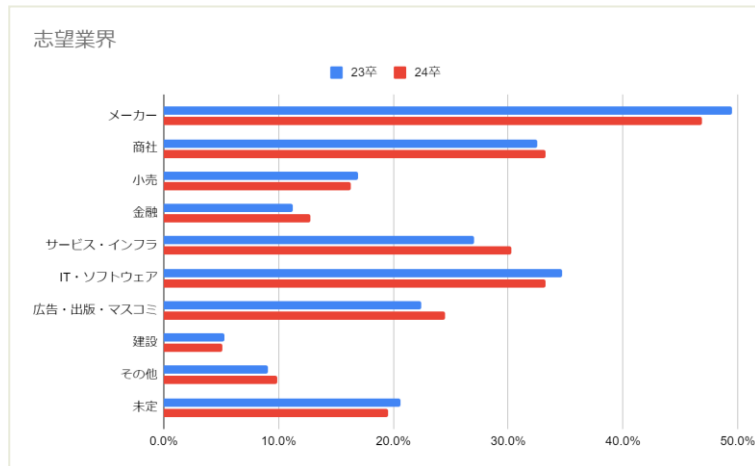
夏前までの学生傾向（23卒・24卒比較）

株式会社ジェイックでは、就活生向けに就活準備や面接対策の研修と企業のご紹介をする「Web面接会」プログラムを実施しています。23卒の支援では5,000名以上の就活生が本プログラムに参加しました。今回は、24卒の学生の研修アンケートの結果を23卒と比較し、夏までの就職活動の傾向をご報告いたします。

*Web面接会事前研修参加者アンケート 2023年卒1,278件（期間：2022年5月～2022年7月）／2024年卒706件（期間：2023年5月～2023年7月11日）

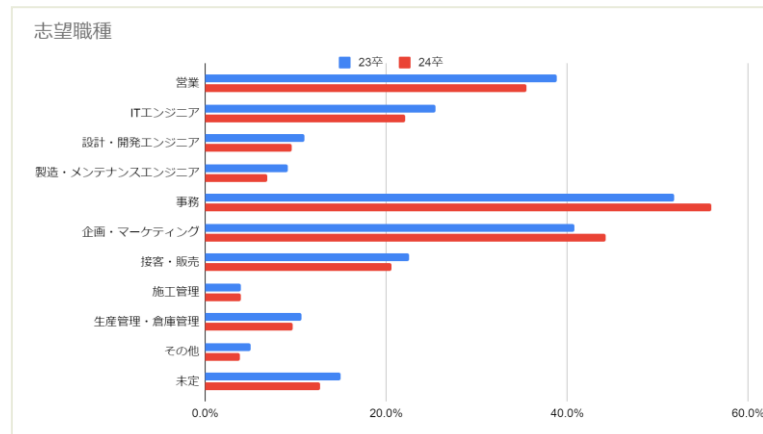
■志望業界 TOP3は変わらず（メーカー／商社／IT・ソフトウェア）

「現在の志望業界を教えてください。（複数選択可）」という質問に対して、23卒も24卒も約半数の学生が「メーカー」と回答をしており、メーカー人気は変わりませんでした。次いで、ほぼ同率で商社／IT・ソフトウェアがTOP3に入ってきています。志望業界が「未定」と回答した人は、約2割おり、志望業界が決まっていなかった人の割合も、23卒と大きな違いはありませんでした。



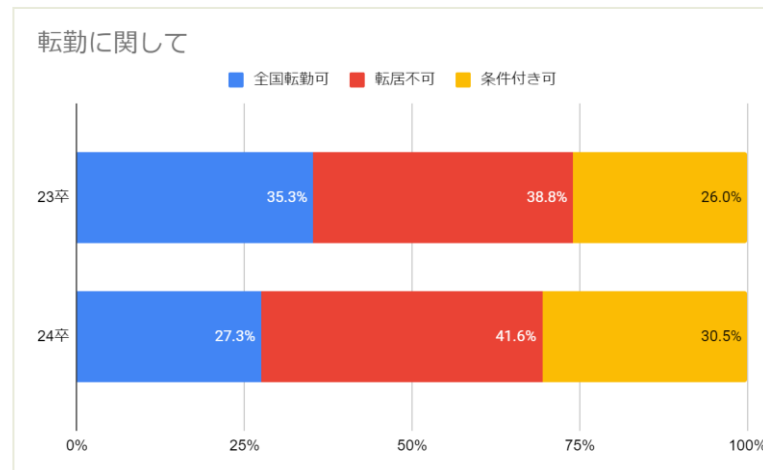
■志望職種もTOP3は変わらず（事務／企画・マーケティング／営業）

「現在の志望職種を教えてください。（複数選択可）」という質問に対して、23卒も24卒も半数以上の学生が「事務」と回答をしており、事務職人気は継続中です。次いで、「企画・マーケティング職」の割合が多く、この上位2職種は、24卒で昨年よりも人気があり、一方でほかの職種はおおむね、23卒よりも回答する人の割合が減っています。



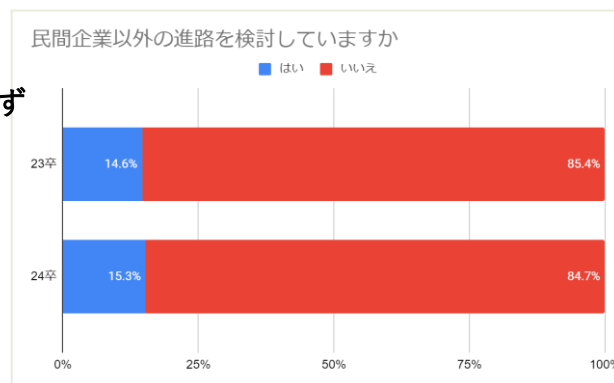
■転職に関しては、全国転職可能な人は減り、条件があれば転職可能な人が若干増加

「転職が可能かどうか」という質問に対して、「全国転職可」と回答した人は、23卒よりも8ポイント減少しました。また「転居不可」と回答する人は、前年よりも2.8ポイント増加しています。一方で「条件付き可」と回答する人は、昨年よりも多くいます。「条件付き可」と回答した人の詳細に関しては、「首都圏希望」「関西圏希望」等、勤務エリアでの条件が最も多く、家賃補助があれば全国転職も可能という人が次いで多くいました。条件さえクリアできれば、勤務可能エリアの幅が広がるため、企業の支店・支社がどこにあるか（特に首都圏・関西圏にあるか）や転職に際しての家賃補助など制度面でのサポートが充実しているかどうかという観点は、学生に企業を紹介する際には注意をしていきたいポイントといえるでしょう。



■民間以外の進路を並行して検討している人の割合は変わらず

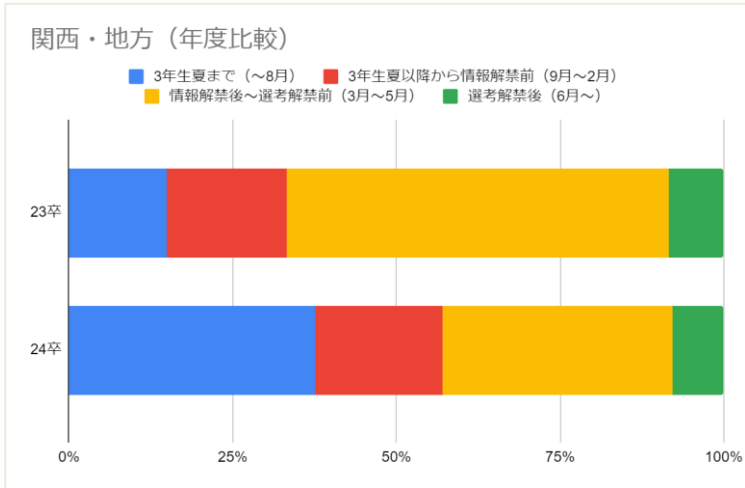
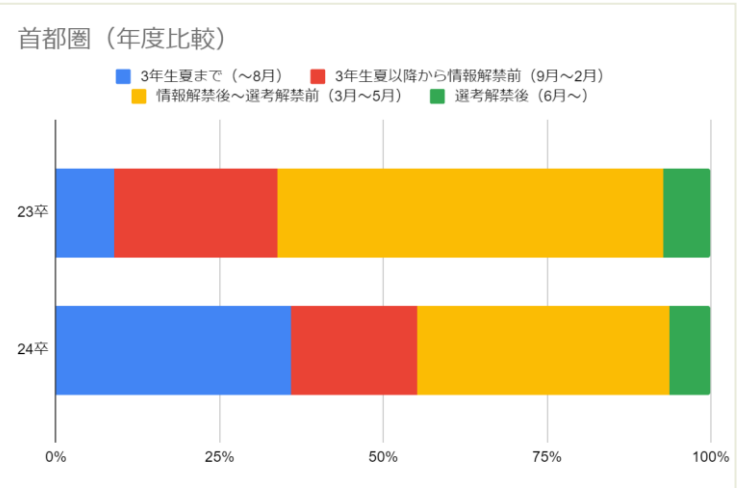
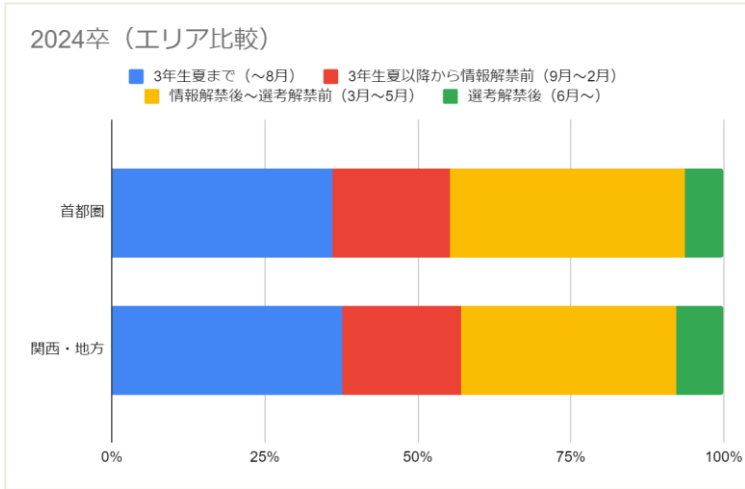
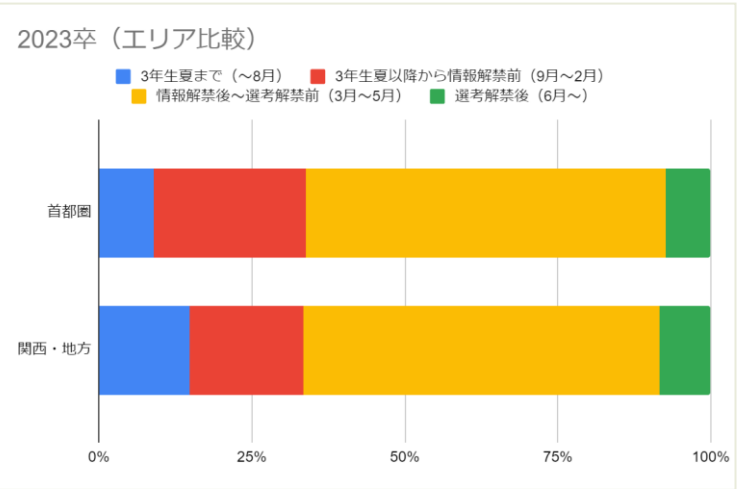
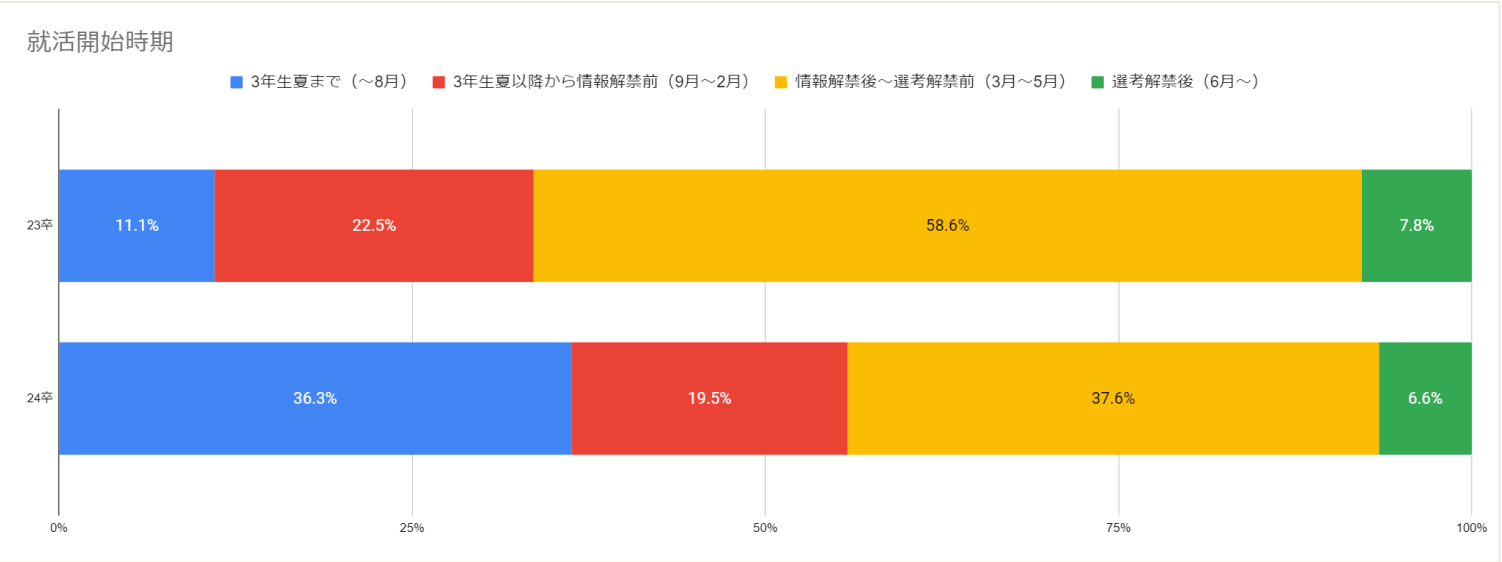
「民間企業以外の進路を検討していますか」という質問に対して、「はい」と回答した人は、24卒では15.3%と昨年とほとんど変わりませんでした。



■就活開始時期は、急激に早期化。エリアでの差はない。

「就職活動をいつ頃開始しましたか」という質問の回答を、「3年生夏まで（～8月）」「3年生夏以降から情報解禁前（9月～2月）」「情報解禁後～選考解禁前（3月～5月）」「選考解禁後（6月～）」の4つの時期で分類したところ*、23卒では情報解禁前と回答している人が33.6%に対し、24卒では55.8%と、24卒は半数以上の学生が情報解禁前に就職活動を開始しています。特に、3年生の8月までに開始したという学生の割合が3倍以上に増えており、夏のインターンから就職を意識して活動している学生が急激に増加したことがわかります。また、大学のエリア別に見ると、首都圏の学生よりも関西・地方の学生の方が「3年生夏まで（～8月）」の回答率が少し高いですが、「3年生夏以降から情報解禁前（9月～2月）」になると、ほぼ同じ割合で就職活動を開始しています。

*質問の回答は「〇〇年〇月」で取得。4つの時期に分類して、各年度別に比較。



■就活終了希望時期は、「夏休み前まで」が多い。「特になし」学生も増加。

「就職活動をいつ頃終了したいですか。」という質問に対し、7割強の学生が「なるべく早く」「夏休み前まで」と回答しており、前年と比較しても大きな違いはありませんでした。一方で、終了希望時期を特に決めていない学生が若干増加しています。

■「内定を取得している」学生が若干増加。選考フェーズを進んでいる人の割合はほとんど変わらず。

就職活動の状況を教えてください。という質問に対して、内定を取得して就職活動を継続している人が、若干増加しました。しかし、全体の1割強にとどまり、ほとんどの学生は内定を取得していない状態で就職支援に訪れています。

*ジェイックの就職支援は、面接対策の研修や初心者向けの内容を実施する場合もあるため、就職活動に自信がない人が集まりやすい傾向があります。

■選考中企業数「0社」は約3割。2社以下の学生が7割を占める。

「選考中の企業数を教えてください」という質問に対して、2社以下の学生が約7割を占めました。中でも「0社」と回答した学生が3割弱となっています。いずれも23卒との大きな違いはありませんでした。選考中企業がない学生の中には、教員試験を控えている学生や準備ができていない状態で面接に挑むことに恐れを感じている、第一志望群の就活に失敗し、興味のある企業に出会えていないというコメントがありました。また、試験が必須となる職種を目指している学生は、就職活動をすべきか、試験勉強に集中すべきか悩んでいる、というコメントも見受けられました。

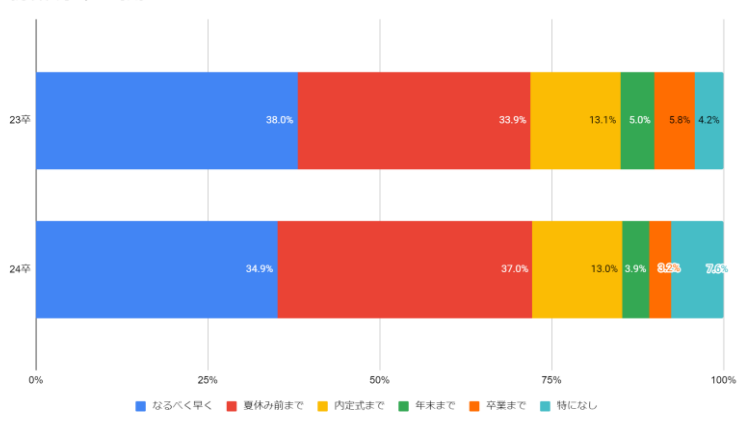
■企業選びにおいて重要視していることは、1位「職種（仕事内容）」2位「条件・福利厚生」で変わらず。

企業選びにおいて重要視していることを教えてください。という質問に対し、1位「職種（仕事内容）」2位「条件・福利厚生」となり、23卒と順位は変わりませんでした。また、1位と2位のポイント差は大きく、特に「職種（仕事内容）」を重視する学生が多いことがわかります。近年の学生の傾向として、1社に長く勤めるという意識は薄れており、会社ありきではなく、自分自身がどんな成長ができるか、どんな力をつけられるかを重視しています。

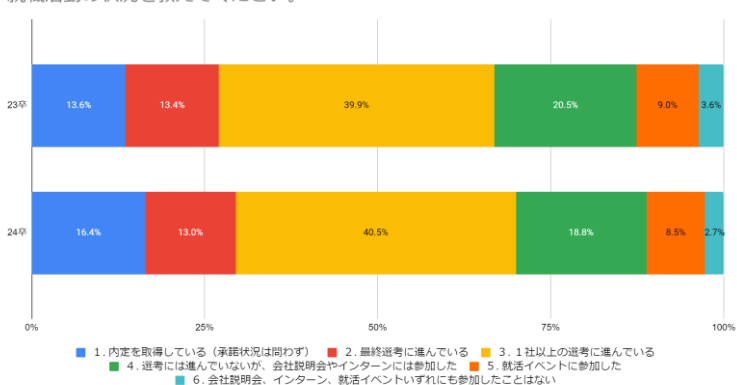
近年の学生傾向や意識が育った時代背景は、弊社が新入社員研修のアンケートをもとにまとめている「新入社員の特徴と育成ポイント」レポートでもご紹介していますので、よろしければQRコードよりご覧ください。



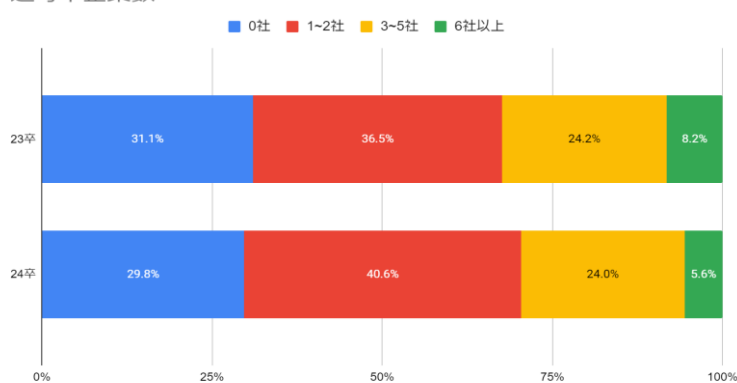
就活終了希望時期



就職活動の状況を教えてください。



選考中企業数



企業選びにおいて重要視していること

	23卒	24卒
1位	職種（仕事内容） 2288pt	職種（仕事内容） 1424pt
2位	条件・福利厚生 1584pt	条件・福利厚生 921pt
3位	社風・企業理念 1204pt	業界（事業内容） 914pt
4位	業界（事業内容） 1159pt	社風・企業理念 842pt

*1位~3位を回答してもらい、1位3pt、2位2pt、3位1ptで順位付け。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。率直なご意見をお寄せください。右のQRコード、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート
<https://forms.gle/kT65FRVdsrj1FXgk8>

